

ブレーキレバー交換

ブレーキレバーにはモーターへの電源をカットするスイッチが内蔵されているため、そのケーブルも同時に外す事になります。カットオフスイッチのセンサー位置ズレにより電源は入るがアシストしないといった症状が出る場合があります。

使用工具: プラスドライバー #2・8mm ヘックスレンチ・2mm ヘックスレンチ・ピックツール・ニッパー

カットオフスイッチ



カットオフスイッチ

左右ブレーキレバーに付いているスイッチでブレーキレバーを握るとモーターへの通電が遮断されます。

信号待ちなどでペダルに足を掛けていてもブレーキレバーを軽く握っているだけで不意にアシストしてしまうのを防ぎます。

*上記カットオフスイッチから出ているケーブルの有ることが、通常の自転車と違う点です。カットオフスイッチから出ているケーブルを外すには、バッテリーの下にある、コントロールボックスを開けて、ケーブルコネクタ部を外す必要があります。

コントローラーボックスを開ける

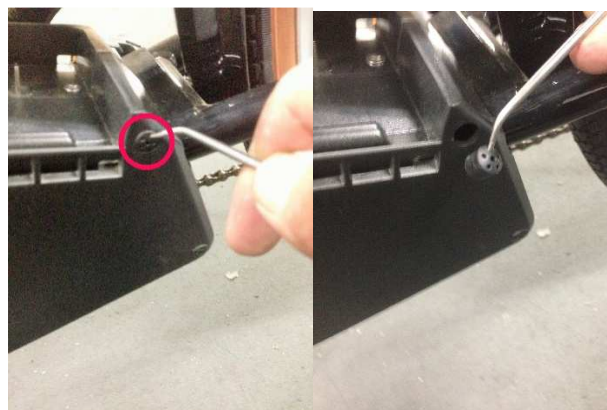
各パーツはコントローラーに接続されておりコントローラーはバッテリー下部のボックスに収められています。

使用工具: プラスドライバー #2・ピックツール ※ 電動ドライバーがあれば作業が楽になります。

ゴムキャップを外す



ボックス左側面には4つの穴にゴムキャップが嵌めこまれておりこれを外すことにより固定ネジを回すことが出来るようになります。



固定ネジを緩める



4箇所のネジを抜け切らない程度に緩めます。このネジは完全に抜くことも出来ませんがある程度緩めるだけでコントローラーボックス左側は外せるようになります。

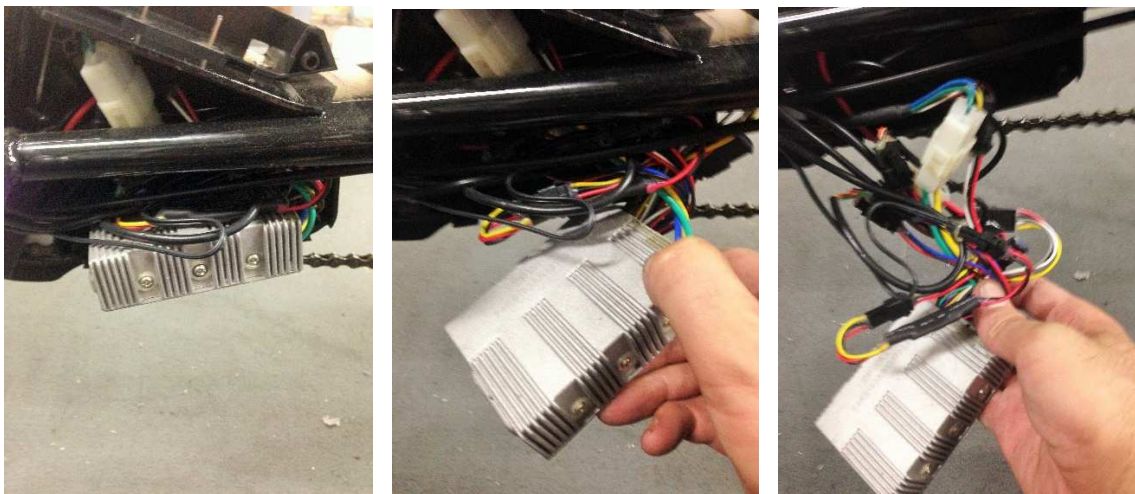
コントローラーボックス左側を外す



コントローラーボックス左側を手前に引いて外します。

取り付けは逆の手順で行います。取り付けの際には配線の噛み込みが無いように十分に注意して下さい。

コントローラーを取り出す

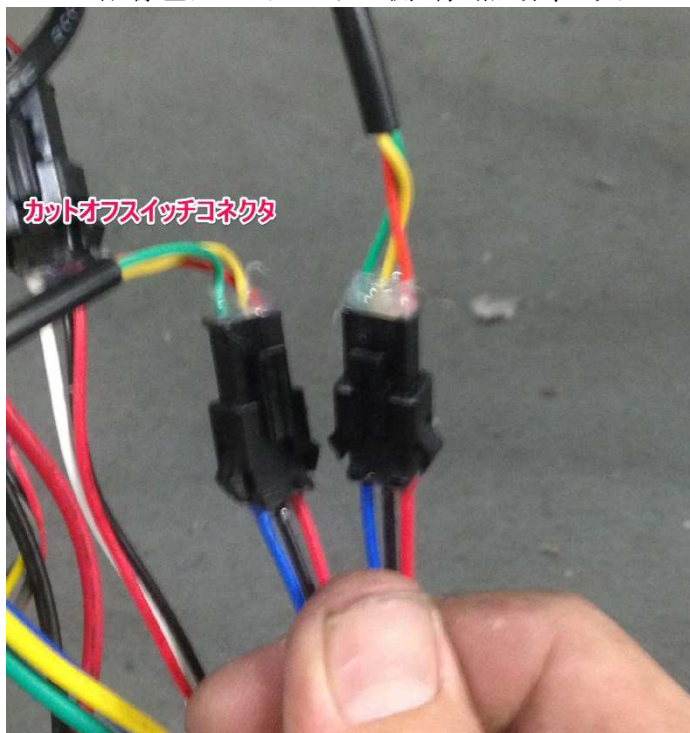


ケーブルの取り回しに気をつけ取り出して下さい。

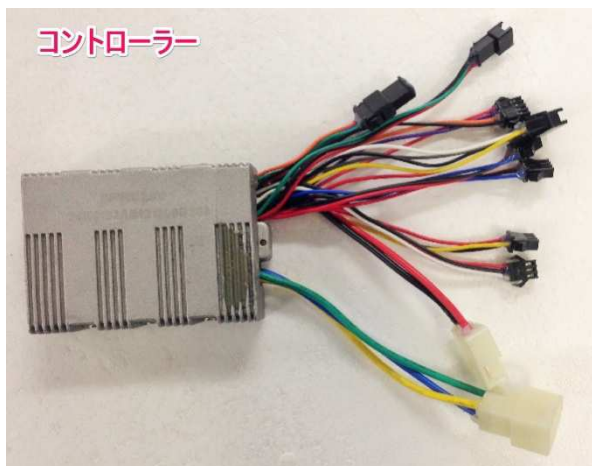
ケーブルが多く取り付けの際収めるのに手間がかかりますので、予めどの様に収まっていたか確認をお願いします。

カットオフスイッチコネクタを外す

3ピン 配線色はコントローラー側:青・黒・赤、カットオフスイッチ側:緑・黄・赤

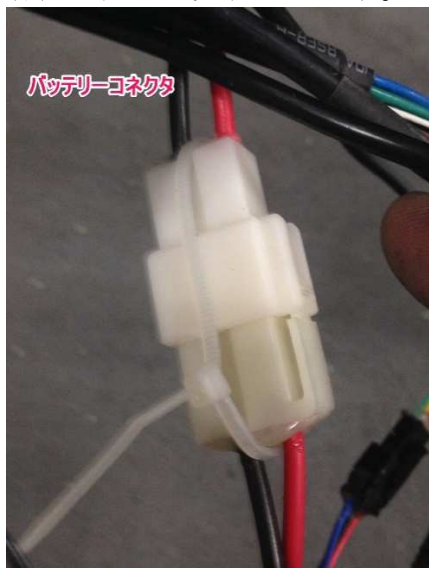


カットオフコネクタスイッチは、コントローラーにつながっています。
コントローラーには、カットオフコネクタスイッチ以外に各種、コネクタが有ります。



バッテリー下部のケース内に収められているユニットで操作パネル・バッテリー・モーターユニット・クランクセンサー・カットオフスイッチ・ライトが接続されています。
※バッテリーコネクタ・モーターコネクタの形状違いで2種あります。

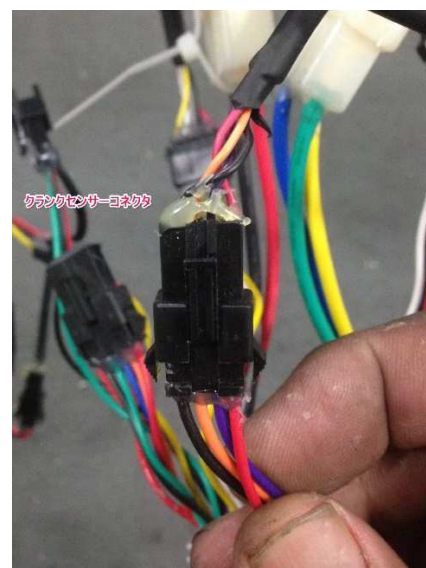
各種コネクタは以下の通りです。



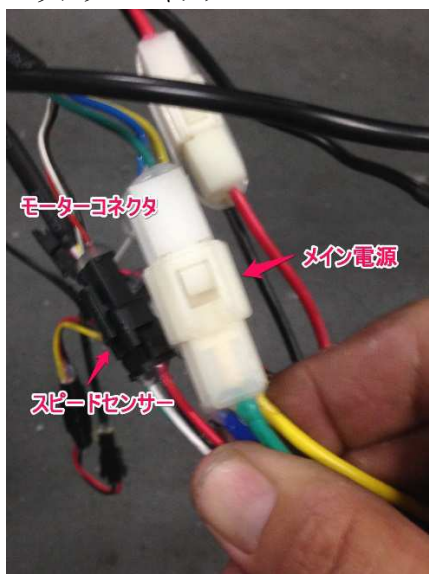
バッテリーコネクタ



操作パネルコネクタ



クランクセンサーコネクタ



モーターコネクタ

ブレーキレバーを外す

グリップを抜き取ります。



ブレーキワイヤーを外します。



M10 キャップボルトを緩めてブレーキレバーを外します。(右側はグリップシフターも外して下さい)



配線を外す



ケーブルストッパー



フレーム下部のケーブルストッパーを外して配線を外します。

取り付けは逆の手順で行います。
ブボルトを緩めて鍵ユニットを交換します。